

リニア・三遠南信道時代を見据えて  
イノベーションが起こる地域社会創造を目指す

2018年12月17日

飯田市長 牧野光朗



# 飯田市の概要

- 面積 …………… 658.66 km<sup>2</sup>
- 人口 (H30.11.30) … 101,868人
- 世帯数 (H30.11.30) … 40,027世帯
- 標高 (市役所) … 499.02 m
- 日照時間 (2010) …… 1,946.7時間
- 森林面積 (割合) …… 全市域の 84.6%



街のシンボル りんご並木



伝統産業



人形劇のまち



市田柿



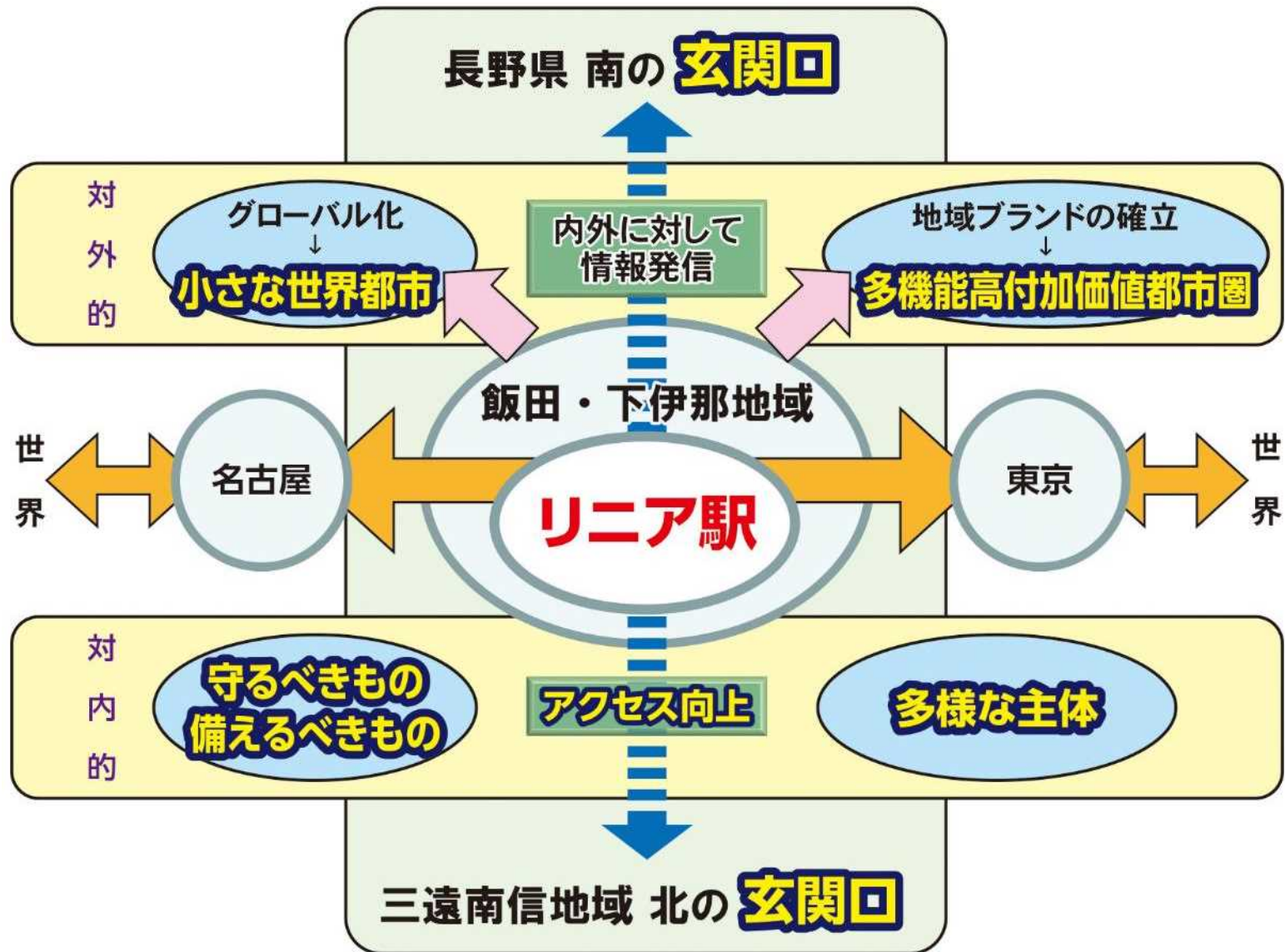
環境産業



精密機械産業



# リニア将来ビジョンが目指す地域の将来像



# リニアバレー構想が目指す姿

- I 国際空港へ1時間でアクセスする  
グローバル活動拠点 ～世界とつながる～
- II 巨大災害時のバックアップと食料・エネルギー  
の新しい供給拠点 ～日本を支える～
- III 高度な都市空間と大自然とが近接した  
「対流促進圏域」 ～ここで豊かに暮らす～
- IV 世界から人を呼び込む感動フィールド  
～ここでふれあう～



## シャルルヴィル・メジエール市

- ・シャルルヴィル・メジエール市にある「飯田通り (Rue de Iida)」 (2011年命名)



## 飯田市

- ・「飯田通り (Rue de Iida)」の返礼として天龍峡桜街道 (龍江・通称) を「シャルルヴィル・メジエール通り」と命名





開催日: 8/10・11

- アジア初の「AVIAMA総会」に、ヨーロッパ・アジアから加盟都市6カ国 6都市・オブザーバー4カ国10都市が参加！
- 南あわじ市/雲林縣(台湾)/春川市(韓国)/セビリア市(スペイン)の4都市が新たに加盟！ 飯田開催を機に「AVIAMA」の都市ネットワークが拡大
- りんご並木・人形浄瑠璃・飯田水引などの飯田の魅力を発信！
- 総会を一般公開！ 市民・人形劇関係者等の貴重な体験の機会に



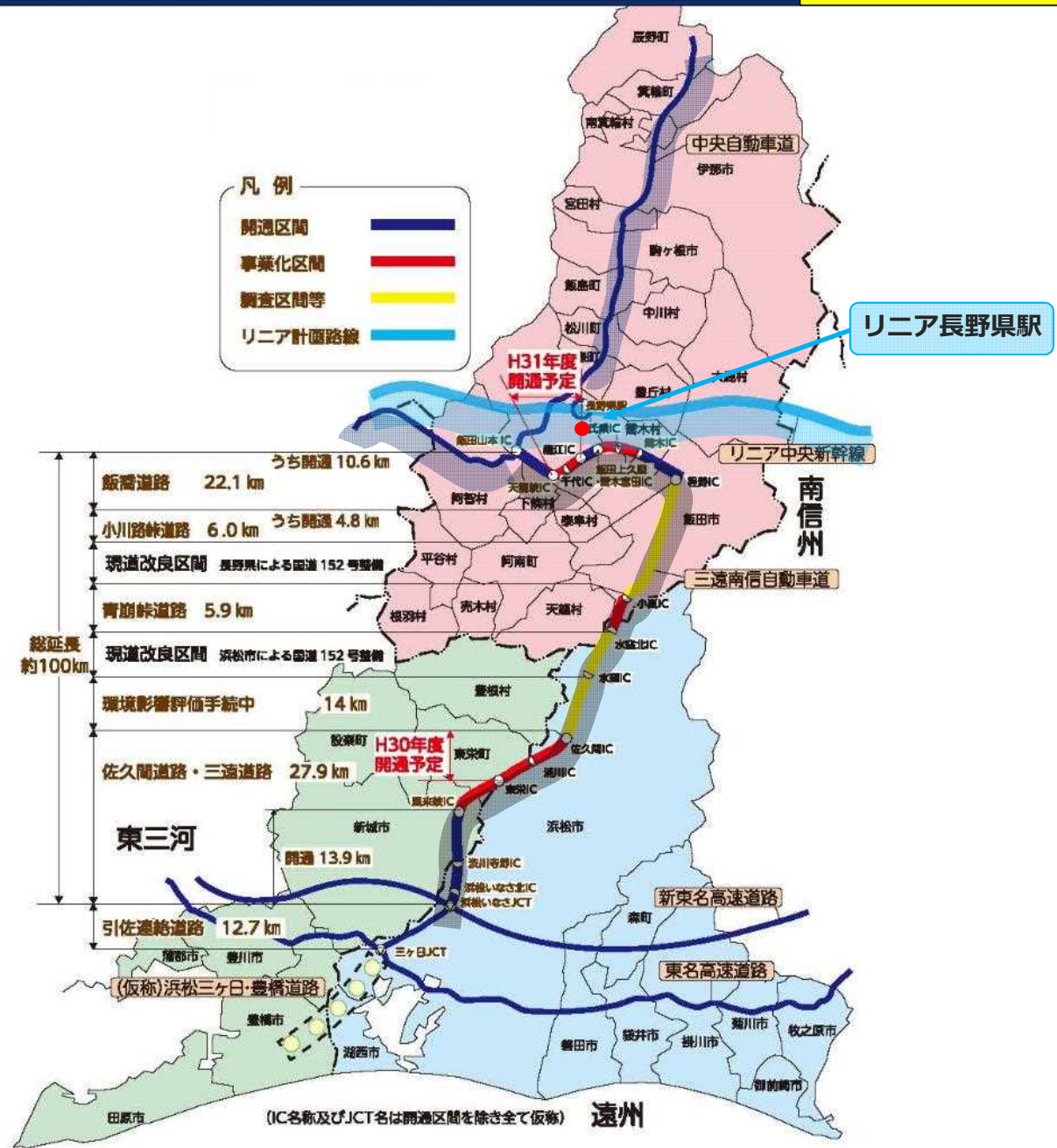
## 三遠南信圏域の ポテンシャル

- 人口 約247万人
- 総面積 約7,588km<sup>2</sup>
- 農業産出額  
3,263億円(全国7位)
- 製造品出荷額等  
134,768億円(全国6位)
- 年間商品販売額(卸売り・小売の合計)  
61,437億円(全国17位)

※1カッコ内は圏域の合計数値を全国47都道府県と比較した場合の順位です。

※2農業産出額と製造品出荷額等は平成28年度、年間商品販売額は平成26年度の数値です。







# アクセス向上・玄関口 リニアに関連した社会資本整備

凡 例	
	中央道自動車道
	JR飯田線
	国道
	県道
	市道

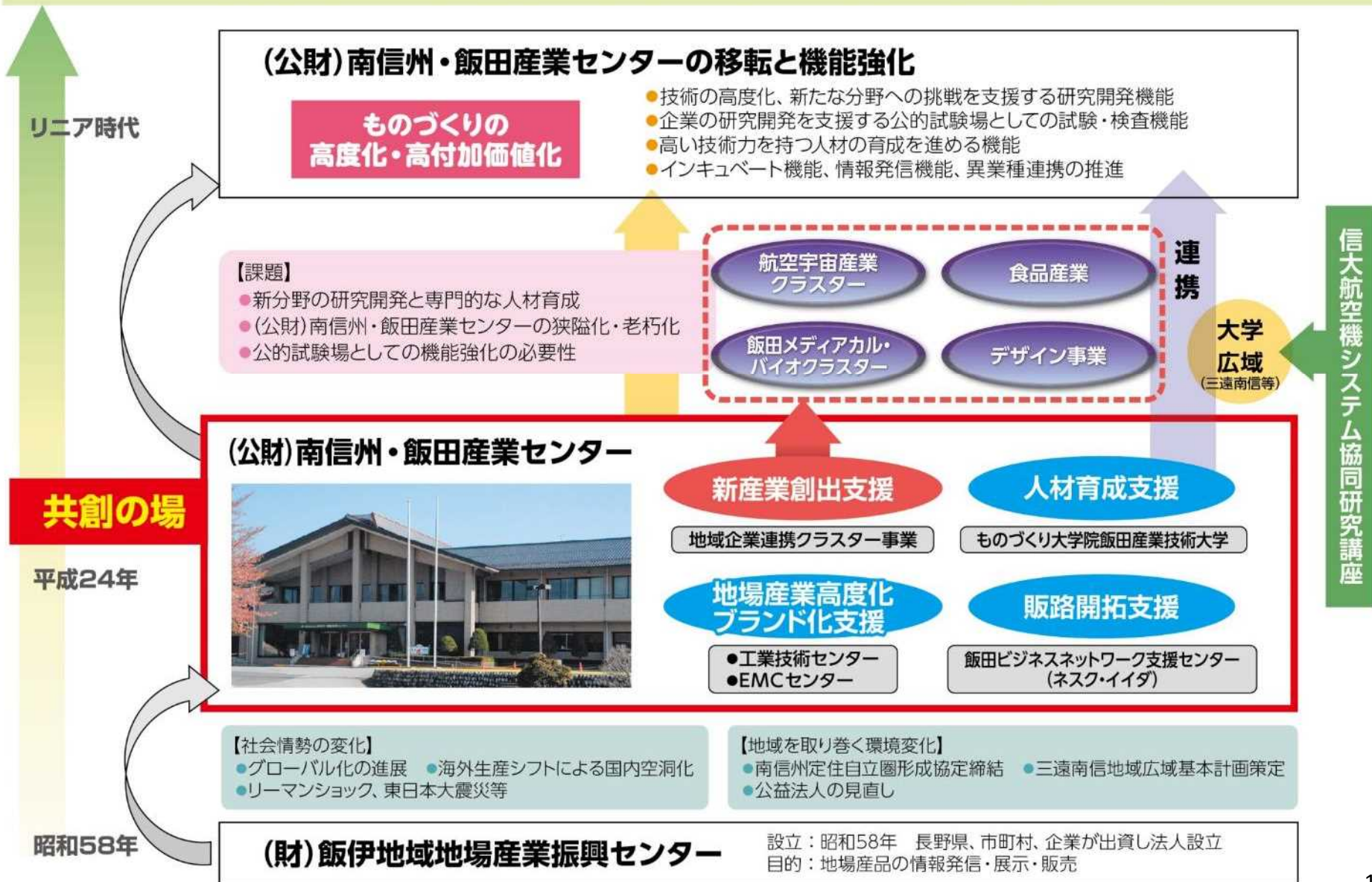




# 「共創の場」の機能を有する公益財団法人南信州・飯田産業センター

多機能高付加価値都市圏・ここで豊かに暮らす

リニア時代を見据えた地域産業の更なる発展を支える拠点づくり





# 新たな産業振興の拠点(旧県立飯田工業高校)改修整備工事の概要

多機能高付加価値都市圏・ここで豊かに暮らす



愛称 **エス・バード(S-BIRD)**

長野県の航空機産業振興推進の意思及び南信州地域の産業振興と人材育成の拠点として意思を、コンセプト、理念、概念で構成し、表現した愛称です。

- ・ 南信(South Shinshu)、信州(Shinshu)のS
- ・ 鳥(Bird)が飛行する様から航空機をイメージ
- ・ 躍進(Breakthrough) イノベーション(Innovation) 研究開発(Research and Development)
- ・ 長野・南信の地から研究開発によりイノベーションを創出し躍進するイメージ

○所在地：飯田市座光寺3349-1 ○施設竣工：平成元年  
○土地：29筆 46,705.47㎡ ○建物：14棟14,489.36㎡

「信州大学航空機システム共同研究講座」 (2年間) H29: 3人、H30: 5人 ⇒ 現在 8人  
「電気機器関連制御技術社会人スキルアップコース」 (1年間) H29: 11人(定員10人)、H30: 4人(定員5人)



# イノベーションを創出する「広域連携」と「社会資本整備」の連動

アジア最大・最強を目指す  
「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」

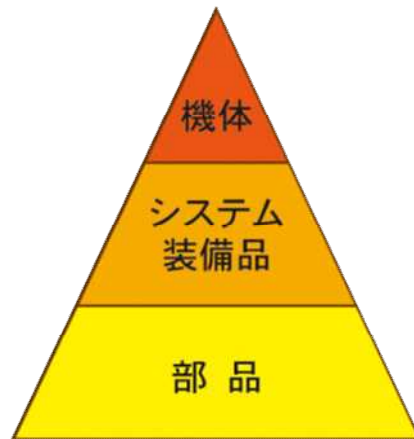
多機能高付加価値都市圏  
ここで豊かに暮らす

日本の航空機・部品生産額の約5割を占める我が国最大の航空宇宙産業集積地  
「愛知・岐阜・三重地域」



さらなる集積と機能強化

研究開発から設計・開発、飛行試験、製造・販売、保守管理までの一貫体制を構築し、アジアの新興国等の追隨を許さない、一大集積地を形成



【長野県・静岡県を新たに区域拡大】  
飯田下伊那34企業及び6自治体(長野県を含む)が参画  
平成26年2月18日 推進協議会にて拡大承認  
同年 4月21日 国へ区域変更申請  
同年 6月26日 国による区域の指定  
同年 8月29日 国へ事業計画変更報告

- 凡例
- アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区指定地方公共団体
  - アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区指定企業
  - 三遠南信地域 (東三河・南信州・遠州地域)



# ナレッジ・リンク：イノベーション創出が期待される広域連携を目指す

多機能高付加  
価値都市圏  
ここで豊かに暮らす

【ナレッジ・リンク】メガリージョン内外で、知の創発拠点をつないで、**活力ある知の集積**をもたらす





## リニアが開通するころ皆さんのライフスタイルは…?

**A** 大都市に住んで、月1~2回  
親の顔を見に帰省する  
ライフスタイル



**B** 飯田市に住み続けて、  
リニアを利用し全国、世界に  
打って出るライフスタイル  
(世界を視野に活躍する)



あなたは

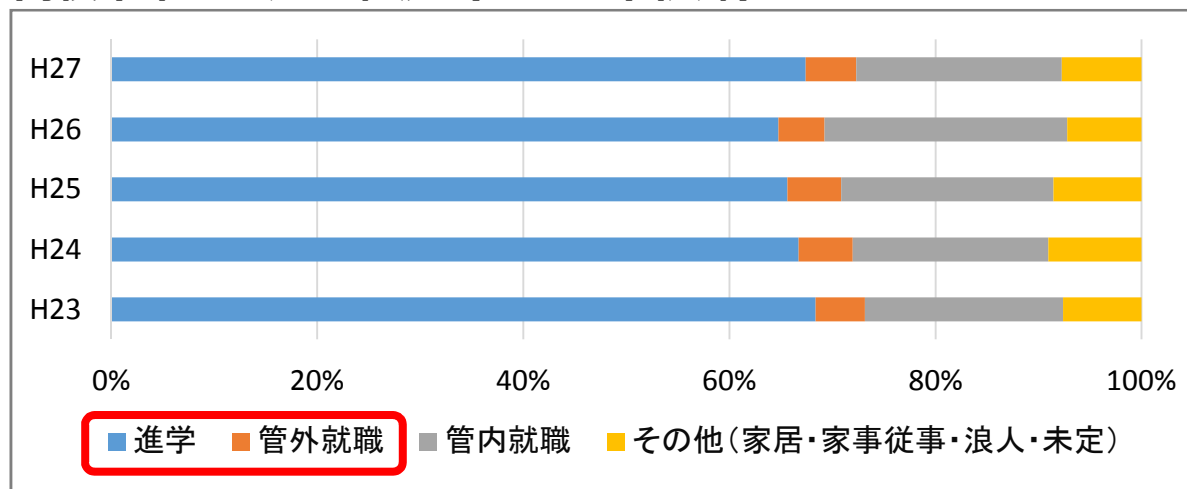
どちらを選びますか？



# 飯田市における若者の定着状況

ここで豊かに暮らす

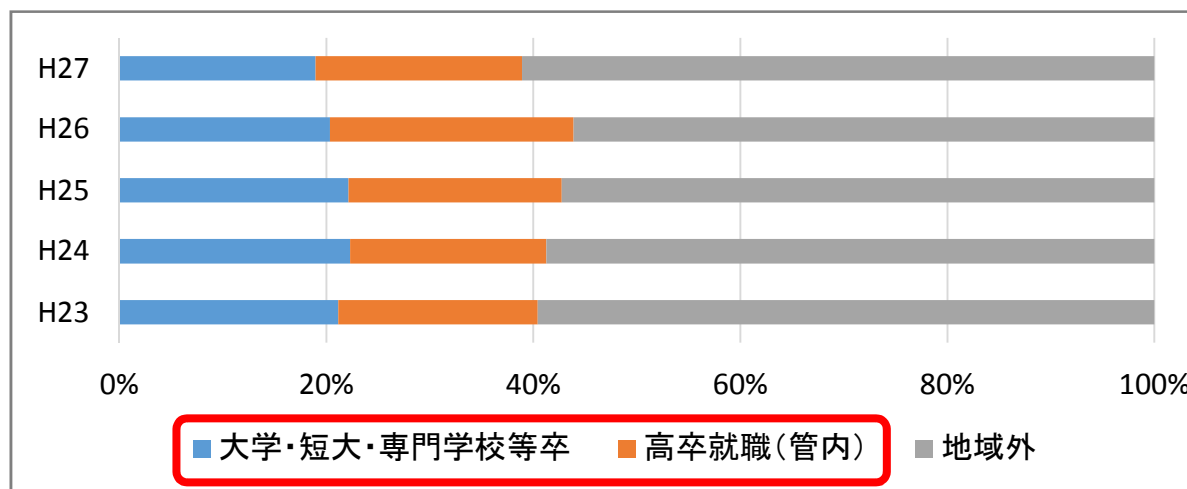
## 高校卒業者の進路状況（飯田・下伊那）



平成27年度  
地域外への転出率

72.3%

## 学生全体の地域内回帰・定着状況



平成27年度  
地域内回帰・定着率

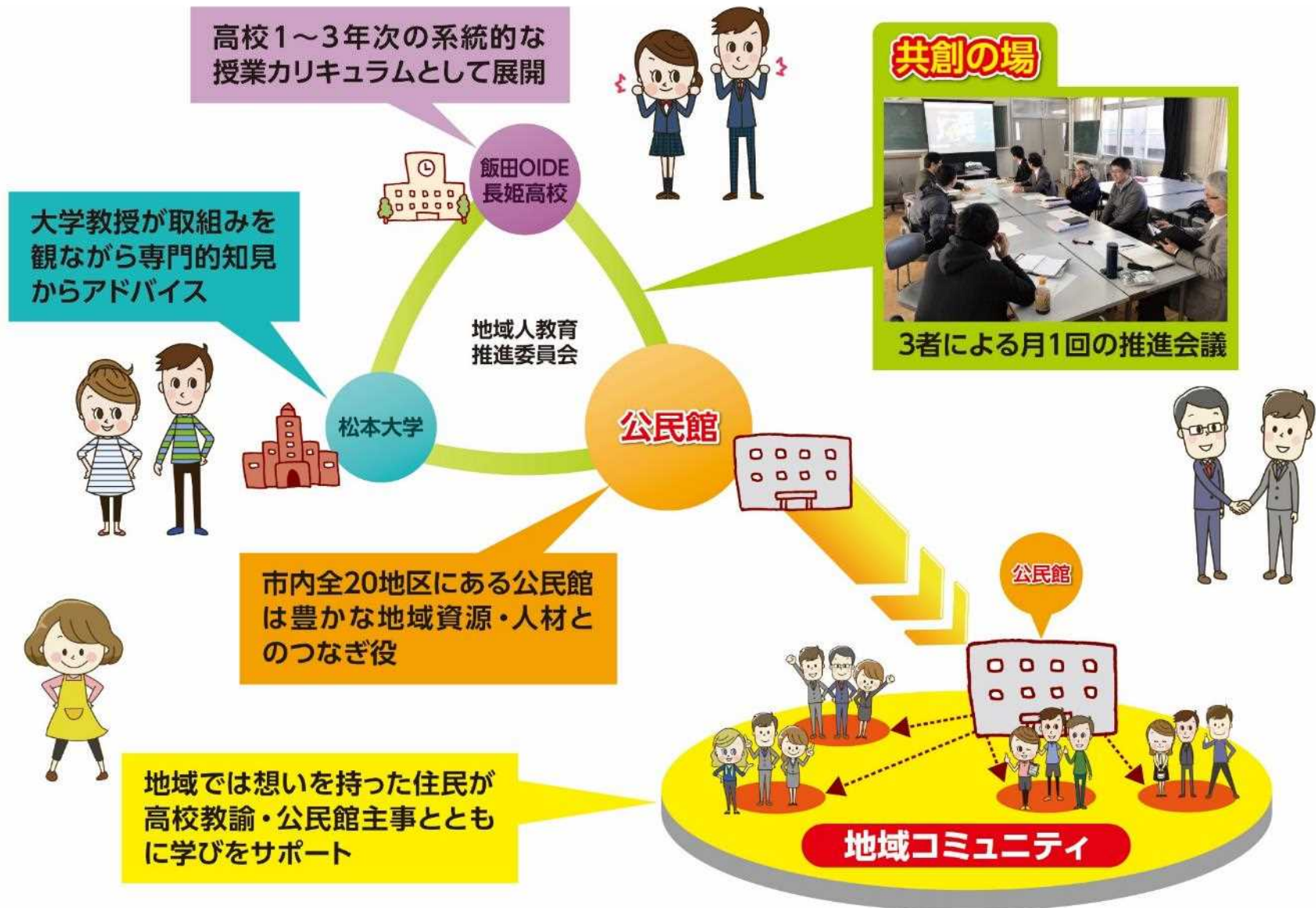
38.9%

資料出典：「業務概要」（飯田公共職業安定所） 平成27年度の対象者数（卒業者数）は1,524名

# 地域人教育の仕組

ここで豊かに暮らす

地域人 … 地域を「愛」し、「理解」して、地域に「貢献」する人材

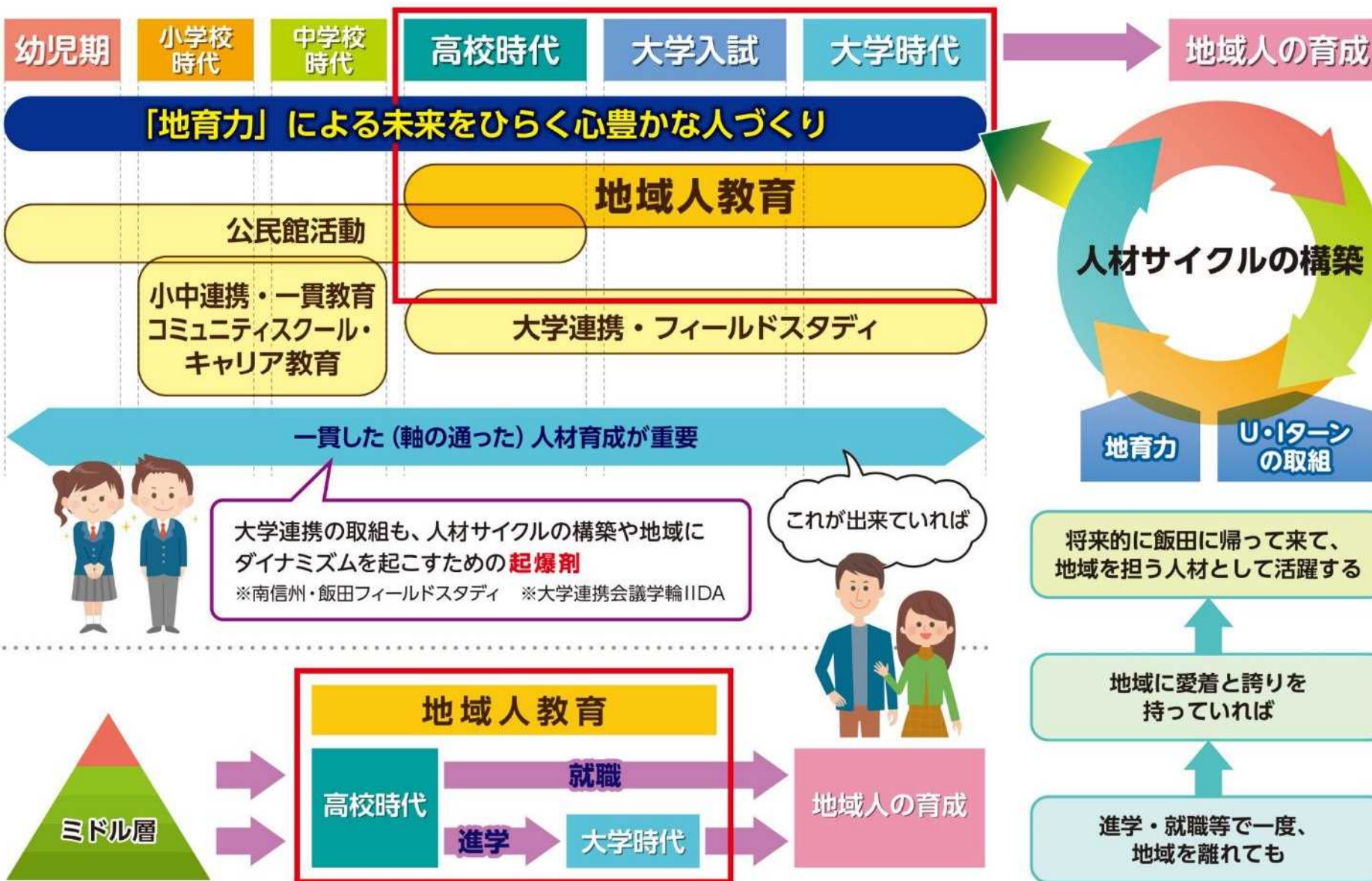




# 人材サイクル構築が出来ると・・・

ここで豊かに暮らす

あるべき姿・目指すべき姿









# 都心から最も近い森林公園<里山リゾート>

守るべきもの・ここでふれあう

里山の魅力を満喫→移住・定住・二地域居住等





# りんご並木（飯田のまちづくりの原点）

守るべきもの  
ここでふれあう

## 昭和22年飯田大火

- 3577戸を消失
- 市街地の2/3を消失
- 約72ヘクタールの  
区画整理を実施



## りんご並木の誕生

- 大火後の昭和28年、地  
元中学校生徒たちが「  
自分たちの手で美しい  
街をつくろう」という  
夢を抱き、40本のりん  
ご並木を植樹



## りんご並木のもたらしたもの

- 地域に対する誇り
- 「自らのまちを自らで守り育てる」
- 「まちづくりの基本精神」

### 【りんご並木の変遷】



区画整理実施後  
（昭和27年）



昭和60年頃



現在





- 市民による人形劇の祭典「いいだ人形劇フェスタ」
- 人形劇のまちが生まれて40年「世界人形劇フェスティバル」
- 世界6大州全てから、18の国と地域の28劇団を含む国内外の多彩な劇団がおおよそ160会場で上演する10日間



# 丘のまちフェスティバル

ここでふれあう

2013 第12回 飯田 丘のまちフェスティバル!

会場：トリゴン並木 (飯田駅南口、中央通り)、本町1丁目、銀座1~4丁目、知久町1丁目  
中央通り1~4丁目、中央公園 (中央公園、中央通り)、飯田市民会館

11月3日 (土) 11:00スタート

もち投げ 11:00スタート

インナーナショナルフェアマーケット

コスプレ大募集!

後夜祭 PM4:30

- 平成19年に「人形劇のまち飯田」にちなみ、フィギュアをテーマにしたフリーマーケットを開催。
- その後、南信州ご当地グルメ、コスプレ・痛車などのサブカルチャーのイベントも加わり、「飯田丘のまちフェスティバル」として、毎年30,000人を超える来場者でにぎわっている。
  - ◆平成29年度は 約48,000人
  - ◆平成30年度は 約50,000人



丘フェス後夜祭では参加者とのプレスト会議を実施



# ラウンドアバウト×自動運転×VRコンテンツ体験の実証実験



飯田市

×



自動運転と連動したVRコンテンツ体験の実証実験を実施  
～ラウンドアバウト（一般公道）を自動走行、VR機器で観光案内～

飯田市とKDDIは地域活性化を目的に、XRや自動運転技術を活用する  
包括協定を締結

## 多機能高付加価値都市圏

2018年11月3日（土）に飯田市で開催された「飯田丘のまちフェスティバル」にて、一般公道を自動運転車で実際に走行し、自動運転用3Dマップと連動したVRコンテンツの視聴体験の実証実験を実施

- ◆自動運転ルート  
(飯田市中心市街地約600m)  
中央通り3.4丁目交差点付近⇒  
東和町ラウンドアバウト(2週)⇒  
中央通り3.4丁目交差点付近



自動運転車両も痛車に！





# アクセス向上・玄関口 リニアに関連した社会資本整備

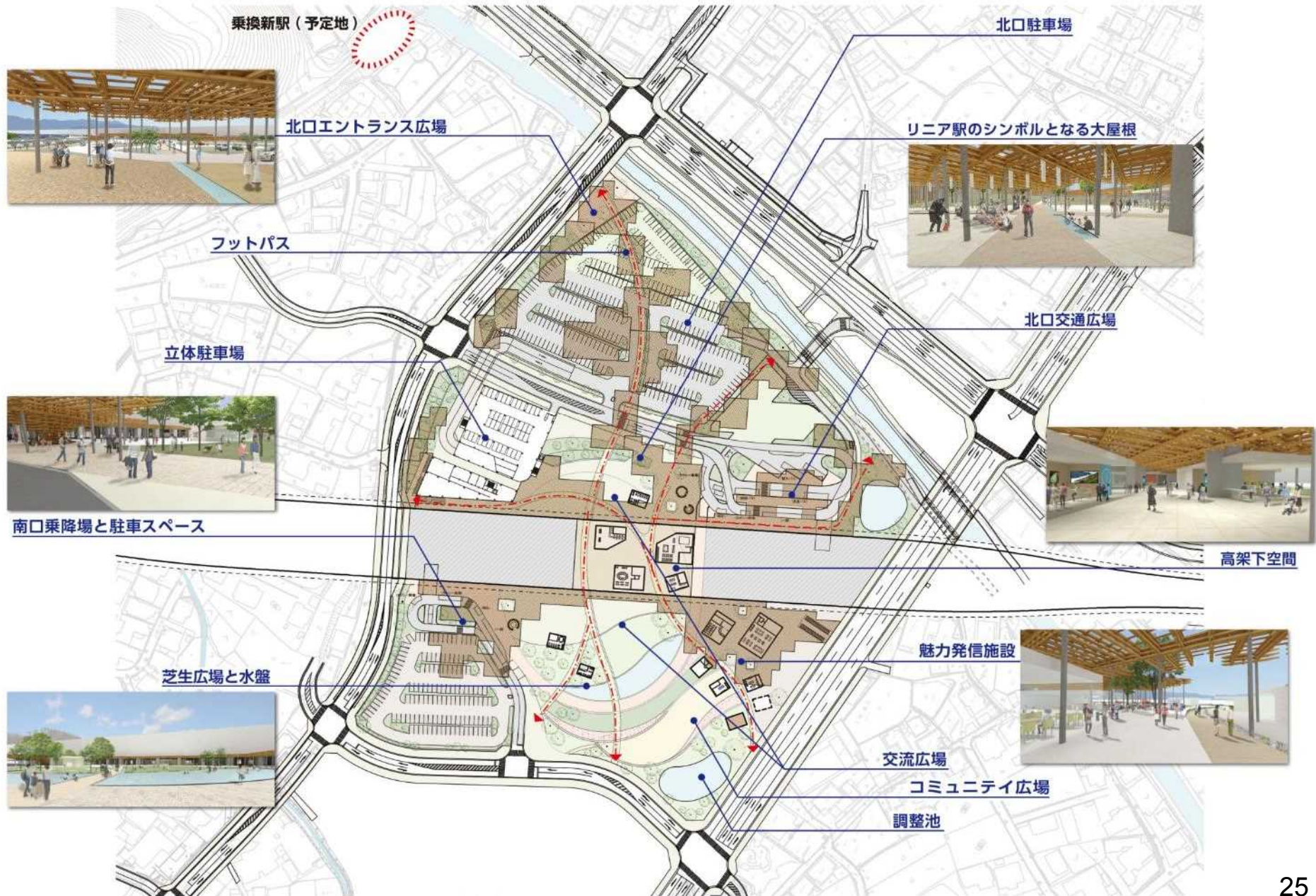
凡 例	
	中央道自動車道
	JR飯田線
	国道
	県道
	市道





# リニア長野県駅 駅前広場のデザイン (案)

玄関口



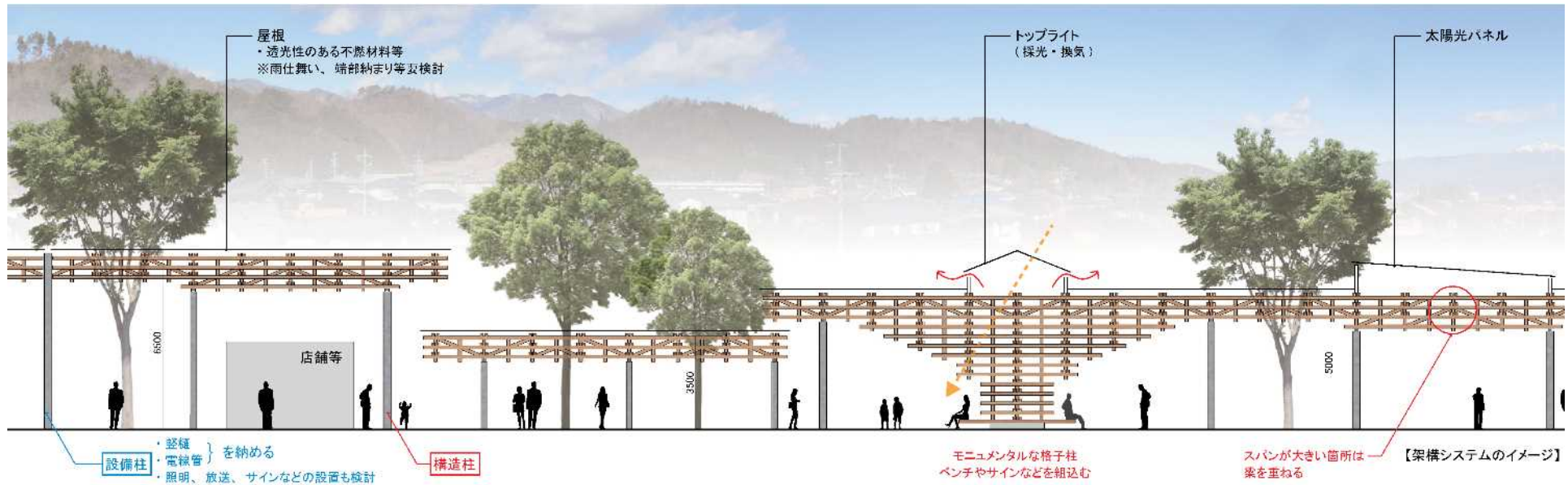


# 信州・伊那谷らしさを感じられる駅空間

## 玄関口

### ■リニア駅のシンボルとなる大屋根

- ・木製の大屋根が「森」のように南北に広がり、他にはないリニア長野県駅のシンボルとします。
- ・長野県内各地の木材を用い、日本の伝統技術による工法を検討します。
- ・日陰をつくり、天候バリアフリーに寄与する空間とします。
- ・キャンビーがさまざまな市民活動の場をつくります。





# 当面の課題

## JRリニアルート = 郊外住宅地への駅設置

駅周辺の整備  
社会基盤の整備

交付金 →

- 交付金メニュー (補助率約40~50%)
  - 道路局事業 (道路事業)
  - 都市局事業 (街路事業)
  - (都市再生整備計画事業) 等

(事業分担)  
長野県-国道県道整備  
飯田市-駅周辺、市道整備  
  
リニア関連以外の通常事業

同一枠内での奪い合い  
(通常の事業ができなくなる可能性大)  
  
多額の自治体負担

リニア枠の交付金等による支援

- 中間駅の役割の実現
  - ・ 高度なトランジットハブ
  - ・ 効果的な土地利用
  - ・ 二次交通の充実

～ 参考 ～  
・ 飯田市人口 10万人  
・ 甲府市人口 19万人  
・ 中津川市人口 8万人